

## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日  
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日  
12:30 ~ 13:30  
例会場 刈谷市新栄町 3 の 26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL (0566) 22-2111  
FAX (0566) 25-2111  
メール kariyarc@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 加藤 英樹  
幹事 石川 泰隆  
会報委員長 岡田 行永

2023 ~ 2024年度 国際ロータリー ゴードン R. マッキナリー 会長テーマ

CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

## 第3237回例会プログラム

[当年度=35回目；当月=3週目]

2024年（令和6年）5月20日(月)

## 1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

12:15 〈食事〉

12:28 1. チャイム

12:30 2. 点鐘……〈会長〉

3. 開会宣言

4. ロータリーソング斉唱……

それこそロータリー

5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介

6. 会長挨拶並びに会長報告

7. 小堤西池のカキツバタを守る会へ  
支援金贈呈……

刈谷市井ヶ谷地区

公民館長 こんどう 近藤 孝明 様

8. 幹事報告

9. 出席報告

10. 委員会報告

11. ニコニコボックス報告

12. 次週並びに次々週のプログラムの予告

(5/27) ……

休会（定款第7条第1節（d））

(6/3) ……

卓話 「減災、防災について」

講師 自衛隊愛知地方協力本部安城募集案内所

所長 中澤 宏泰 様

（紹介者 中川 耕児 会員）

## 2. クラブフォーラム……………〈青少年奉仕委員会〉

13:00 卓話 「私の留学～8月から今まで」

講師 青少年交換学生

エマ・レヒティマキさん

卓話 「RYLA セミナー参加報告」

講師 RYLA セミナー受講生

まつなが 大祐 様（豊田産業株式会社）ありま 蓮 様（豊田産業株式会社）

（紹介者 豊田 貴久 会員）

13. 謝辞

14. 点鐘……〈会長〉

15. 閉会宣言

13:30 16. 散会

## ゲ ス ト

小堤西池のカキツバタを守る会

刈谷市井ヶ谷地区 公民館長

近藤 孝明 様

## 出 席

会員総数 97名 出席免除 27名

出席義務者+免除者の内例会出席者 86名

欠席 8名 出席率 90.06%

前々回（4/20）の修正出席率 100%

## 小堤西池のカキツバタを守る会へ支援金贈呈



刈谷市井ヶ谷地区 公民館長 近藤 孝明 様

## 会 長 報 告

- 5月16日（木）、東名古屋カントリークラブにて、5月度ゴルフ例会が開催されました。グロス91、ネット71.6にて杉山欣輝会員が優勝されました。
- 同日、シャインズにて開催されました、2023～2024年度西三河分区分会幹事会、9クラブ現・次年度幹事、事務局員連絡会議に石川幹事、吉原次期が

バナー補佐、都築次期分区副幹事、磯部副幹事、事務局倉内さんと参加してきました。

- 3) ロータリー米山記念奨学会より感謝状が届いております。また加藤英樹会員に米山功労者 第12回メジャードナーの感謝状が届きました。



## 幹事報告

- 1) 「愛知ロータリーEクラブ」の名称が「愛知友愛ロータリークラブ」に変更となりました。
- 2) 本日例会終了後に特別会議室にて、第12回の理事会を開催致します。関係の会員はご参加をよろしくお願い致します。

## 会長あいさつ

加藤 英樹



今月のロータリー月間は青少年奉仕月間です。

日本で行われている青少年向けの奉仕プログラムには、様々な活動があります。

愛子様が就職されて話題となっている日本赤十字にも「青少年奉仕プログラム」があります。その1つの活動に「青少年赤十字」があるそうです。

「青少年赤十字」は、児童・生徒が赤十字の精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人びととの友好親善の精神を育成することを目的として、さまざまな活動を学校教育の中で展開しているそうです。

「青少年赤十字」では、その目的を達成するために、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3つの実践目標を掲げています。また、主体性を育むために「気づき」「考え」「実行する」という目標を掲げています。

「健康・安全」としては、いのちと健康を大切にする事。人間の生命はもっとも大事なものです。その生命を守るために、自分の命と健康を大切にするとともに、みんなの健康を守り、人間尊重の精神を養うことを目指します。

「奉仕」としては、人間として社会のため、人のためにつくす責任を自覚し、実行する事。

私たちはたった1人で生きているのではなく、社会の一員として生きています。自分が今、他者のために何が出来るかを考え、できることから実行していきます。

「国際理解・親善」としては、広く世界の青少年を知り、なかよくたすけあう精神を養う事。

私たちは、いつも世界の国々とのつながりの中で生活しています。外国の人々やその国のことについて正しく理解し、交流を深めることは大変重要なことです。それは自分自身を知ることにもつながります。このような積み重ねが、世界の平和の実現を目指していくことにつながります。

「青少年赤十字」は、幼稚園、保育所、小・中・高等学校、特別支援学校等の中に組織されており、学校・幼稚園の先生や保育所の保育士が指導者となります。

学校や園は、それぞれの教育・保育方針に基づいて自主的に「青少年赤十字」を採用し、実態に即して計画、実践することになっています。

そして、世界191の国と地域に同じ理想を掲げ、実践している姉妹赤十字社の組織があり、国内の学校やメンバー間はもちろん、姉妹社の青少年赤十字メンバー同士の人、情報、物（国際親善アルバムなど）の交流も盛んに行われているそうです。

我々と似たような奉仕団体のライオンズクラブには、「レオクラブ」という青少年育成プログラムであるそうです。

地域社会の青少年に指導力（Leadership）、経験（Experience）、および機会（Opportunity）を与え、個性豊かな人間に成長させるための奉仕活動を促進し、会員の間、友情親善及び相互理解の精神を育成することを目的としている団体だそうです。

アメリカのライオンズクラブのメンバーであったグレーバーと言う方が、ロータリークラブやキワニスなどの奉仕団体が青少年育成プログラムを実施していることに習って、自分の息子やその同級生、野球部部員の計35名を率いてアビントン・ハイスクール・レオクラブを結成したのが始まりだそうです。日本では、1968年に結成された高知レオクラブが日本初のレオクラブであり、現在約150クラブ程度に広がり、3000人程度の会員がいるとされています。

レオクラブでは、社会において自分の役割を果たし、貢献する機会（Opportunity）を与えられ、個性豊かな人間に成長するための経験（Experience）を持つ場であり、その2つによって、指導（Leadership）を養うのが目的であり、それゆえ地域社会への奉仕活動はレオクラブの最も大きな使命の1つとなっていて、その奉仕の対象となる人や事柄について慎重に調査し、研究を充分に行います。レオクラブにおいては奉仕活動の結果のみが求められるのではなく、その過程も大変重要であると考えているようです。

対して、ロータリークラブの青少年奉仕プログラムには、次世代のリーダーを育てるために、教育の機会を広げ、若い世代のリーダーがリーダーシップのスキルを身につけ、奉仕の価値観を学べるようなプログラムがそ

ろっています。

その一つにインターアクトクラブがあります。インターアクトクラブでは、12～18歳の中学・高校生が、地元でのボランティア活動や海外のインターアクト会員との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養っています。

ロータリークラブの支援を受けて設立されるインターアクトクラブでは、友だちと一緒に楽しみながらロータリーの「奉仕」を学び、行動力を身につけます。

学校や地元地域でボランティア活動をしたり、異文化について学び、国際親善に貢献する活動をしたり、学校や地元地域でリーダーシップを発揮し、楽しみながら、世界中に友だちをつくる事ができます。

インターアクトの活動内容としては、少なくとも年に2回、プロジェクトを実施します（ひとつは学校または地元地域でのプロジェクト、もうひとつは国際理解を促進するプロジェクト）。インターアクターは、地元ロータリークラブからの指導と支援を受けてプロジェクトを実施し、リーダーシップを養うよう決められています。

そしてもう1つ、「リーダーシップを発揮したい、自分の可能性を広げたい、世界を変えたい……。」そんな考えを実現するための第一歩となるのが、「ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）」です。ロータリークラブまたは地区が実施するこのプログラムで、若い人たちが新しい友人をつくり、楽しみながらリーダーシップのスキルを磨くことができます。

RYLA でできることは、地元で活躍する人や豊かな経験をもつ人たちと一緒にコミュニケーションや問題解決のスキルを磨く事や、学校や地元地域で活躍できるリーダーとなる方法を発見する事ができます。また、地元を動かすリーダーによる指導、意欲を高めるような講演、仲間との交流を通じた学びを得られます。そして、自分の可能性を発見し、行動へとつなげる事で、楽しみながら、生涯続く友情を培う事ができます。

RYLA のイベントは、14～30歳までを対象として、地元ロータリークラブや地区によって開催されています。地元のニーズに応じて、1日のセミナーから数日間の合宿まで、さまざまな形式が取られます。最も多いのは、さまざまなトピックのプレゼンテーション、アクティビティ、ワークショップなどを含む、3～10日にわたるイベントです。

参加対象はそれぞれのイベントによって異なります。リーダーシップの力を引き出すことを目的とした中学生対象のイベントから、創造性のある問題解決力を養う大学生対象のイベント、ビジネス倫理について学ぶ若い社会人対象のイベントなどがあります。

そしてもう1つ、異文化を理解し、国境を越えた友情と信頼を築く機会をもたらすことで、世界の平和を少しずつ実現できるとの考えの元、世界100カ国以上で実施されているのが、「ロータリー青少年交換」です。ロータリークラブによる支援の下、15～19歳の学生が海外に滞在し、言語や文化を学びながら、海外に友人をつくり、世界市民としての自覚を養うことのできるプログラムです。

「ロータリー青少年交換」では、いろいろな可能性が広がります。自分で考え、率先して行動する力を育てたり、外国語や異文化を学ぶ事で広い視野を身に着けたり、海外の若者と交流し、友だちをつくる事でグローバルな市民になる事ができます。

今年は日本から高浜市の神谷琉衣さんがフィンランドに行っています。神谷さんも6月24日に日本に帰国します。早く成長している姿を見てみたいものです。

本日は我々が青少年奉仕プログラムとして行っているRYLA セミナーの参加者の松永さんと有馬さんのお2人と、青少年交換学生のエマさんにお話して頂きます。楽しみに聞かせて頂きます。よろしくお願い致します。

## クラブフォーラム



### 「私の留学～8月から今まで」

青少年交換学生

エマ・レヒティマキ さん



青少年交換学生 エマ・レヒティマキ さん

## プレゼンテーション

エマ・レヒティマキ

### 自己紹介

エマ・レヒティマキ (17)

- 出身：フィンランド、Kankaanpää (カンカンパー)
- 人口：1万2000人
- 首都ヘルシンキから車で約3時間
- 家族：父、母、妹、犬
- 好きなこと：ドライブ



### ロータリーの交換留学生になった理由

- 新たな言語と文化を学ぶため
- 新しい友達をたくさんつくるため
- ロータリーなら世界中からの交換留学生と出会うことができると思ったから

交換留学生になって、新しいことをたくさん学ぶことができ、とても楽しいです。



### 沖縄



### 学校 (刈谷北高校)



### 食べ物

いろいろな日本の食べ物を食べました。

**【好きな食べ物】**  
焼肉、天ぷら、ラーメン、寿司、うどん、お好み焼き  
・・・

好きな日本食はたくさんあります。

**【苦手な食べ物】**  
豆腐、タコ、イカ、納豆

### 東京



### 私が面白いと思った日本の文化

- ラーメンを音を出してすすって食べること。
- 学校の長期連休に宿題があること。  
(フィンランドではVacationなので宿題はありません。)
- 高校生はまだ子ども扱いされること。
- お土産を買う習慣。
- 毎日お風呂に入ること。
- Noとはっきり言わないこと。
- 公共の場にゴミ箱やベンチが少ないこと。

### 京都



### 終わりに

私の留学期間も終わりに近づいています。悲しくもあり、さみしくもあります。フィンランドの家族や友達に会えるのはとても楽しみです。

しかし、帰国はとてもさみしいです。友達やホストファミリー、他の交換留学生に会えなくなるのはとてもさみしいです。次に会えるのは何年も先になるかもしれません。今私にはフィンランドと日本の2つのホーム(故郷)があります。いつか絶対にみなさんに会いに日本へ戻って来ます。

### 白馬



### ロータリーのみなさんへ

ロータリークラブのみなさんのおかげで、私の日本に来ると言う夢が叶いました。ロータリーなしでは私はここにはいません。

日本に来た時に、私はすぐに家にいるかのように安心を感じました。学校ではたくさんのお友達をつくることができ、日本文化や高校生活を経験し、本当にたくさんの人に会いました。

全てロータリーのみなさんのおかげです。本当にありがとうございました。



### 石川



## 「RYLA セミナー参加報告」

RYLA セミナー受講生

松永 大祐 様 (豊田産業株式会社)

有馬 蓮 様 (豊田産業株式会社)



有馬 蓮 様

松永 大祐 様

### 5 月度刈谷 RC ゴルフ例会

令和6年5月16日(木)

於：東名古屋カントリークラブ

成績	氏名	G	H	N
優勝	杉山 欣輝	91	19.4	71.6
2 位	加藤 英樹	93	19.2	73.8
3 位	塚本 幸夫	109	35.0	74.0
B B	杉浦 芳一	113	33.6	79.4



### 第12回理事会

I 会長挨拶 <会 長>

II 議 題

1. 6月のプログラム(案)について

<クラブ奉仕委員長>

<プログラム委員長>

2. 夕食例会について

<クラブ奉仕委員長>

<親睦活動委員長>

3. 新会員について

<幹 事>

4. その他

III 会場監督の所見